



# 名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO 909



## 超私の奉仕

SERVICE Above Self

＜本年度クラブ会長方針＞

「チャレンジ」

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
 会長 草野 勝彦 URL <http://www.nagoya-osu.org> Email [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)  
 幹事 鬼頭 茂成 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337  
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F

2005～2006年度

R.I. 会長

カール・ヴァルヘルム.

ステンハマー

世界ロータリーアクト週間

第1068回例会

於 名古屋東急ホテル

2006年3月30日(木)

会員 70名

出席計算数65名中 49名出席

出席率 75・38%

前々回出席率 90・77%

ロータリーソング

「我等の生業」

指揮者 松本 哲朗

ピアノ伴奏 電板 玲子

ゲスト

複音ハーモニカ奏者

渡部 千里さん

ピアノ伴奏 奥様はるみさん

ピクチャー

名古屋名北RC 尾関 正一さん

バナー披露

次年度ローテーマ

白馬RC 神田 憲さん



《バナーを紹介する神田さん》

ニコボックス



《加藤巳千彦さん》

渡部様卓話宜しくお願い致します。

草野 勝彦 犬飼 若雄

浅井福会長宜しくお願い致します。

鬼頭 茂成

パーキングプロットに社名変更しました。

堀田 泰造

柴岡さん、お世話になりました。

杉本 英夫

照井 菜さん、愉快な本ありがとうございました。

尾上 昇

やっと春めいて参りました。しかし今日

日は寒いです。

第53回定期株主総会が無事終了しました。

黒柳 一男

最近欠席ばかりですみません。

加藤巳千彦

会場運営委員会

委員長 伊藤 与則

席のフッキー賞

近藤 明美さん



《喜びの近藤さん》

副会長挨拶

浅井 隆宣



元米山記念奨学生 鄭 夙斐さん

より「宋初期の臨済宗研究」の本を

頂きました。

私事ですが、地区の米山委員会に

3年間お世話になり、今期末で、卒業

させて頂くことになりました。皆様

のご支援、ご指導に感謝します。

最も印象に残るのは毎年2月上旬

に次年度米山奨学生の面接試験

が行われます。委員会メンバー2人

1組で3組に分かれて1人15分の

面接を行い、その採点で合格が決ま

ります。彼ら、彼女らの一生を左右

しかねない面接なので、私共も非常

に緊張します。

「ここで強く感じることは各国の

歴史教育による日本の評価が中

国・韓国とそれ以外のタイ・ベトナム

・インドネシア諸国との極端な違

いです。既に皆さんご存知のように

中・韓の歴史的評価はホロクソンです。

しかし、日本に来て、米山奨学生に

なつて、卒業するときには全賞母国

の歴史教育の大間違いを実感し、日本・米山に感謝しています。

他方、大部分の東南アジア諸国からの留学生の日本への留学の動機は多くは素晴らしい戦後復興を見せた日本に学びたいと言っています。

未だ、テレビで「おしん」を見て感動し、漫画の「ごえもん」を大いに楽しんでいます。中・韓の米山奨学生が母国へ帰国して、日本評価の間違いを正してくれることを期待して止みませぬ。

卓話

「ハーモニカって素晴らしい」

複音ハーモニカ奏者

渡部 千里さん



私がハーモニカを習い始めたのは、8歳の時であった。幸運にも素晴らしい先生に出会い、以来15年間その先生に師事した。

ハーモニカは吹く音と吸う音があり、初めの頃はこれらの2つの音の出し方に躊躇するが、その内にメロディーが頭に入ると不思議な程正確

に吹く吸うが分り、ドンドン吹ける曲が増え、面白くなっていく楽器である。かつて日本人男性の殆どの人がハーモニカを手にし、愛好した大きな理由であろう。この楽器が持つ他の特長は、小さくて持ち運びが便利であること、どんなジャンルの曲でも吹けること、日本人の琴線に触れる音色であること、分散和音楽法と言った世界に誇れる演奏技法があること、複式呼吸で身体に良いこと等が挙げられる。しかし多くの人はこの楽器の本場の面白さ、楽しさを知る前に止めてしまったり他の楽器に転向してしまったり。実は私も始めは「いっせいは、ピアノに転向するつもり」であったが、時が経つにつれ、奥の深い楽器であることが解り、いつの間にか54年の長きに亘り吹き続けてくる。その為今ではあちこちから演奏依頼を頂き、有難いことである。



《渡部さんとピアノ伴奏の奥様》

“人との出会い”を大切にして来

た私だが、今後もハーモニカの演奏を通して色々な分野の方々とお知り合いになれるのは私にとって実に楽しく、嬉しく、幸せなことである。

日本の複音ハーモニカ奏者の殆んどは独奏と言う演奏スタイルであるが私の場合幸い家内がピアノを弾くので、デュエットで演奏することが多く、特にクラシックの曲は、ピアノ伴奏がいつそ音楽性を高めてくれる。そして私は演奏会でも、ハーモニカと他の楽器とのデュオやトリオの演奏を勧めている。それは独奏とは異なる面白さ、楽しさがあるからであり、他の楽器がでる子供や孫との共演は家庭平和の原点にもなり、何とほほえましい光景ではなからうか？

今週のインタビュー

照井 葉さん



☆大須ロータリー最初の女性会員としていつか、私からすると大変勇気がありだと思いましたが、

何か抵抗感みたいなものはなかったですか？

「普段から男性の中の紅一点という事が多かったので、特に抵抗感はありませんでした。それより、新しい輪が広がる楽しみのほうがるかに大きかったです。」

☆今の職業に就くのは何かきっかけがあったのでしょうか？又このお仕事は向き、不向きが明確に分かれる仕事だと思えますが、向いているのはどんな人でしょうか？

「エレクトーンの演奏でTVやラジオに出演していましたが、スタジオでディレクターやプロデューサーと話しているうちに「面白い人」と思われたらしく、「じゃべりをやってみない？」といわれた事がきっかけです。子供の頃からの「何」でも興味を持ってしまつたこととか「人の話を聞く事が好き」というところが「が仕事に向いていたかも知れません。」

☆生きていてよかったと思う瞬間は？

「例えば、犬と散歩をしていて早朝の空気がおいしかったり、鳥たちが巢作りの枝をくわえて飛んでいる姿を見た時など、小さな事に感動できた時（キザッ！）」



4月の花 チューリップ



チューリップの名はトルコ語のチユルベント(ターバン)からきています。ヨーロッパの大使から「これはなんといい花かと聞かれたトルコ人が「ターバンに似ている」と答えたのを花の名前と間違えてしまったようです。」

花とはは “思いやり” “正直” “博愛” など

会員 堀田 泰造さんの社名変更『ハーキングプロ株式会社』

名古屋市中村区名駅1-17-23  
電話052-521-5883-0885  
FAX052-521-5886-1410

会員 前田 隆久さん役職変更 専務取締役役に就任されました。

4月13日(木)例会のご案内  
「わかり易い話し方」

中日文化センター講師  
話し方研究家

川嶋 郁子さん

事務局からのお知らせ

岡村 美和



この4月より、事務局へ配属となりました。岡村と申します。

この3月末日まで、愛知淑徳大学にて総務関連の業務に携わっておりました。

趣味は家具製作で、週末は工房で木材と格闘しながら制作活動を楽しんでおります。また、「こども建築学会」というボランティア団体に所属し、子供たちに「デザインや建築の面白さを知ってもらおう活動」にも参加しております。

まだまだ解らない事が多く、戸惑うこともございますが、「指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

プリンテン委員会

川口小折・黒柳一男・大原敏正